

【認定情報】 国交省認定情報

認定審査期間の実績(平成26. 7月～9月)は下記の通りです。

【新規・計画変更】 2～3ヶ月程度 (実績: 44日 ~ 87日)

【軽微な変更】 1.5～2ヶ月程度 (実績: 15日※～ 69日)

※変更が5項目以下の場合に限り、15日で交付された実績があります。

【お知らせ】 別添の様式を変更しました

1. 別添の地盤情報に、「Vs値」と「液状化の有無」の項目を追加しました。
2. 別添及び別表に、「特定天井」の項目等を追加しました。計画変更及び軽微な変更の申請の際には、ホームページからダウンロードの上、最新の書式をご使用ください。

基礎底径さ	m			
	設計 GL	設計用地下水位		
土質及びN値	設計 GL-m	地層	N 値 (min~max)	Vs 値 (m/s) ※液状化の有無
工学的基礎の位置				
液状化対策				
土砂災害特別警戒区域の指定				

別添: Vs値、液状化の有無追加

別表	特定天井
<p>1. 特定天井の設置位置</p> <p>2. 特定天井の構造</p> <p>3. 特定天井の耐力</p> <p>4. 特定天井の耐力算出</p> <p>5. 特定天井の耐力算出</p> <p>6. 特定天井の耐力算出</p> <p>7. 特定天井の耐力算出</p> <p>8. 特定天井の耐力算出</p> <p>9. 特定天井の耐力算出</p> <p>10. 特定天井の耐力算出</p>	<p>1. 特定天井の設置位置</p> <p>2. 特定天井の構造</p> <p>3. 特定天井の耐力</p> <p>4. 特定天井の耐力算出</p> <p>5. 特定天井の耐力算出</p> <p>6. 特定天井の耐力算出</p> <p>7. 特定天井の耐力算出</p> <p>8. 特定天井の耐力算出</p> <p>9. 特定天井の耐力算出</p> <p>10. 特定天井の耐力算出</p>

別表: 特定天井の追加など

【イベント】 情報交流・構造技術セミナー開催

今年も「情報交流・構造技術セミナー」を開催します。

今回は2部構成としますので、各自に合わせたプログラムにご参加ください。詳細は別紙をご参照ください。

※本セミナーはJSCA建築構造士登録更新のための評価対象講習会、建築士会CPD単位認定講習会(予定)です。

【開催概要】

日 時: 平成26年11月20日(木)

- ・ 第1部 13:30～14:30 (初めて性能評価をお考えの方向け)
- ・ 第2部 14:45～17:50 (最新情報及び特別講演)
- ・ 懇親会 18:00～19:00

場 所: GBRC大阪事務所 及び 東京事務所※

※東京事務所は、ネット接続による同時中継です。

特別講演:

- ・ 入力地震動と地盤・基礎の耐震設計について
大阪大学大学院 教授 宮本裕司先生
- ・ 制振・免震構造について
神戸大学大学院 教授 藤谷秀雄先生

参加費: 無料 (懇親会参加者は別途1,000円徴収します)

申込み締切: 平成26年11月13日(木)

申込み、お問い合わせは性能評定課まで (担当: 岩佐、野村、山崎)

Emai: hyotei2@gbrc.or.jp Tel: 06-6966-7600



昨年度のセミナー、懇親会光景

【トピックス】特定天井の設計上の注意事項

○当法人の審査実績

仕様ルート：1件

計算ルート：2件（水平震度法：2件、簡易スペクトル法：0件、
応答スペクトル法：0件）

国交省の認定審査期間は3ヶ月程度

○認定審査（国交省）における指摘事項

＜設計に関して＞

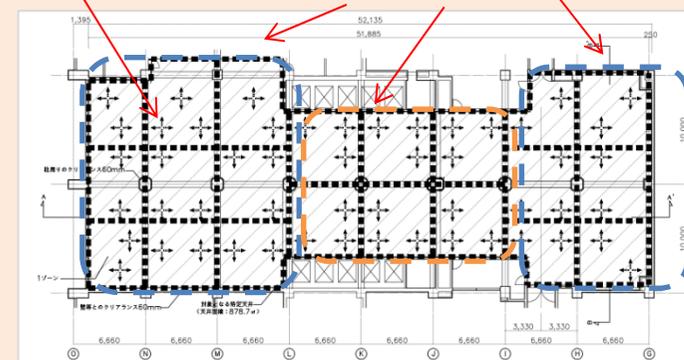
- ・大梁などで分割されている場合は、それぞれ構造的に独立した天井として設計を行う。
- ・吊り長さが一定でない場合は、各吊り材に生じる応力を適切に求め、断面検討を行う。
- ・メーカーが指定する許容耐力値（損傷耐力/1.5）を用いる場合はその値が適切に設定されているか確認する。
- ・既設の天井を現行法に適合として利用する場合、接合部を含め各部材の繰り返し性状把握するための実験的な確認が必要。

＜図面の記載に関して＞

- ・吊りボルト、インサートなど使用する天井材の材質、形状、製品名など、設計内容と整合させて記載する。
- ・吊り材、斜め部材の長さを明示する。
- ・構造躯体と端部クリアランス部の断面詳細図を記載する。
- ・斜め部材配置図では斜め部材を構造躯体の縮尺と併せて表示し、必要本数が配置可能であることを確認する。

斜め部材は同じ縮尺で表示

分離している場合は、各天井毎に設計



斜め部材配置図

断面表（例）

部材	断面	材質	備考
インサート	W3/8ボルト用	SWCH	
吊りボルト	W3/8ボルト	SWRM	
斜め部材	C-38x12x1.2	SGCC	
野縁受け	CC-19	SGCC	A社製品
野縁	CS-19	SGCC	A社製品
クリップ	TC-Wクリップ	SGCC	A社製品
ハンガー	CC-19用	SGHC	A社製品

メーカー品を使用の場合は製品名を記載

【トピックス】耐促法の認定（耐促法17条 計画の認定）

免震や制振改修を行い、特定行政庁による認定を受ける際には事前に国土交通大臣の認定が必要となります。当法人では「建築技術安全審査」又は「既存建築物耐震診断等判定」において構造安全性に関する審査を行い、大臣認定取得のお手伝いをいたします。

事前相談

○大臣認定を受けるためには以下の条件を満足させる必要があります。

クライテリア設定

- ・大規模な模様替えに該当しないこと
- ・建て替えが困難であること
- ・建基法20条一号の認定が困難であること
- ・構造以外で既存不適格部分があること
- ・特定行政庁からの進達を受けること

安全審査又は耐震診断等判定

国土交通大臣の認定

特定行政庁による
計画の認定

【お知らせ】特殊な構造の特定天井に係る性能評価を開始

10月1日より令39条第3項の認定に係る**特定天井の性能評価**を開始いたします。（10月1日付で指定を受ける予定）

特定天井を有する時刻歴建築物の性能評価と同様に、「建築構造性能評価委員会」において審査を行います。特定天井性能評価業務方法書はホームページよりダウンロード可能ですので、ご覧ください。

【お知らせ】性能評価シート掲載のお願い

当法人で性能評価を取得された案件は、機関紙「GBRC」に性能評価シートを掲載しております※1。現在、申請者の皆様には構造概要書のみ作成をお願いしており、手間を大幅に削減しました。是非、掲載にご協力ください。



機関紙GBRC



性能評価シート

※1 申請者から許諾された案件に限ります。

【編集後記】

朝晩の涼しさに秋を感じる時節になりました。秋と言えば、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋など様々ですが、皆さんはどの秋を選ばれるのでしょうか。私は週末のジム通いを始めてみようかと検討しているところです。歳のせいか免疫力の低下に抗えず、風邪のシーズンに向けて体を鍛えておきたいのですが、無駄な抵抗なのでしょう。

さて、10月より事務局に山崎が加わりました。入所3年目、少林寺拳法黒帯、体力だけではなく精神力も鍛練されたニューフェイスです。委員会、部会、変更時の相談など対応していきますので、どうぞよろしくお願いたします。